

かていがくしゅうつうしん 家庭学習通信

令和6年12月20日(金)
学力向上委員会

1年でもっとも日数の多い2学期が終わろうとしています。行事もたくさんあった2学期。子ども達はたくさんの「できた」「わかった」「がんばった」を経験し、大きく成長したと思います。家庭学習もパワーアップして、掲示されているものを見ると、自分で丸付けやお直しまでしっかりしているものが増えています。この調子で3学期も、それぞれが自分なりの目標をもって、ますます自主学ノートでの学習を楽しんでほしいと思います。

今回は、12月に行った自主学交流会について様子をお伝えします。



低・中・高学年に分かれて、他学年と自主学習の交流会を行いました。低学年では、これから自主学ノートを始めていく1年生に、2年生が自分たちの頑張ったノートを見せてポイントを教えてくれました。3・4年生は自主学ノートのポイントを確かめながらペアで良いところを書き合いました。5・6年生では、さすが見応えのあるノート揃いで、互いに刺激を受け合う姿が見られました。

ふゆやす がくしゅう しかた 冬休みの学習の仕方のポイント

冬休みはまとまった家庭学習の時間とれるチャンス★ポイントをおさえた学習を!!

*1,2年生

・勉強の習慣(くせ)をつけよう! 毎日こつこつ!

冬休みの宿題は少なめに出されています。でも一日で全部してしまうのではなく、毎日少しずつすることで、勉強する習慣をしっかりと身につけることができます。

・算数でわからない・できないところをたしかめよう! 特に1年→くり上がり下がり 2年→九九

算数は今習ったことをずっと使って、勉強していく教科です。つまり今わからない・できないところがあると、これから困ってしまうのです。今のうちに苦手をやっつけてしまおう!

*3,4年生

1,2年生のポイントに加えて...

・自分で計画を立てて宿題に取り組もう!

お出かけなど勉強できない日は入れずに、毎日何をどのくらいするのか計画を立てよう。おうちの人と一緒に立てるのがおすすめですが、夏休みに比べて量が少ないので自分で計画を立てるのにチャレンジして、それをお家の人にみてもらうのもいいですね。立てたらその通りに進められているかチェック!

・続けることを目標にがんばろう! 継続は力なり

中学年は勉強が難しくなりますが、こつこつ続けていくと

だんだんわかるようになります。中学年の学習は高学年へ向けての土台作りです。



*5,6年生

1~4年生のポイントに加えて...

・苦手教科は徹底的に復習しよう! そのために冬休みの宿題は計画的に終わらせる!

教科が増える高学年には苦手な科目も出てきます。教科書やタブレットドリル、自主学習などで復習をしてみよう♪高学年の内容は中学校の学習のもとになるものばかり。特に6年生は学習進度が速い中学校のことを視野に入れ、「苦手なままだと中学校で自分が困る!」と意識し、自分から苦手を克服する勇気と行動力を身につけておくといいですよ!